

小児科医が「病気にまつわる育児のヒント」を提供 こんな時どうする？ ママのお薬、子どもの急病

7/9(火) 甲南女子大学内の子育て支援施設「甲南子育てひろば」にて子育てサポート座談会

子育て中のパパやママは、子どもの症状が急変するハプニングやトラブルに見舞われることが日常茶飯事。甲南女子大学（神戸市東灘区）が運営する子育て支援施設「甲南子育てひろば」は、「ママや子どもの体調不良時の対応方法が知りたい」という利用者の声にお応えして、小児科医が病気にまつわる育児のヒントを提供する子育てサポート座談会を7/9(火)に開催します。



【本件のポイント】

- プレゼンターは、小児科医で甲南女子大学 人間科学部 総合子ども学科教授の八木 麻理子（やぎ まりこ）が務めます。
- 「授乳中はお薬を飲んでもいいの？」「小児科への受診はいつがベスト？」「救急車ってどのタイミングで呼べばいいの？」など、ママや子どもの体調不良時に薬や病院、お医者さんとどう関わればいいのか、小児科医が解説します。
- 講師への質問・相談タイムも設けています。講師や保育士、利用者同士で悩みや疑問・解決策を共有しながら、利用者が和やかにわいわいと話し合える機会を提供します。

- 【日 時】 **7/9 (火) 13:00～14:00**
- 【場 所】 **甲南女子大学 甲南子育てひろば（10号館5階）**
- 【テ ー マ】 **「こんな時どうする？ママのお薬、子どもの病気」**
- 【講 師】 **八木 麻理子（人間科学部 総合子ども学科 教授）**
- 【参加方法】 ①お電話でお申込みください。TEL：078-413-3120（直通）
または ②ひろば利用時に保育士までお声がけください。
- 【備 考】 ・当日は、通常のひろば（自由遊び）も開室しています。
・初めてひろばを利用される方は、初回登録料 200 円／年度が必要。なお、座談会参加費は無料です。
- 【主 催】 甲南女子大学 甲南子育てひろば

【講師プロフィール】

甲南女子大学教授・小児科医。1996年神戸大学医学部卒業。加古川市民病院小児科などで臨床研修を積む。その後、神戸大学大学院にて、筋ジストロフィーや先天性代謝疾患等に関する研究と診療に従事する中で、疾患だけでなく発達の問題も抱える子どもたちを診療する機会を数多く経験。小児科医として“病気”の視点だけでなく、“療育から”の視点の重要性を実感し、神戸市内の療育施設に6年間勤務。身体障害・知的障害・発達障害・重症心身障害児（者）に対する療育、リハビリテーション、医療的ケア児に対する在宅医療管理や、生活介護・児童発達支援・放課後等デイサービス・短期入所などの福祉事業の運営に携わる。2019年4月より現職。



■ 甲南子育てひろばについて

0歳～3歳の子どもとその保護者を対象とした地域の子育て支援施設です。初回登録料200円(年度)で、平日～金に何度でもご利用いただけます。親子が安心して安全に過ごせる場を提供するとともに、大学教員や常駐の保育士による日常的な子育て相談、絵本の貸し出しも行っています。現在、1日平均約20組の親子が利用。毎月「お父さんDAY」も開催しています。

■ 座談会「わいわいトーク」について

ひろばでは、通常の開室以外にも「わいわいトーク」と題した座談会を月1回開催しています。テーマは利用者のニーズにあわせて決定し、大学教員や学外から講師を招いて実施します。子育てに関する悩みや日頃不安に思っているなかなか人に話づらいことなど、お母さん・お父さんの肩の荷を少しでもおろしていただくことを目的としています。

【お願い】

ご取材の際は、
右記まで事前にご連絡ください

- リリース内容のお問合せ ■
人間科学部事務課 | TEL:078-413-3108 (平日 9時～17時) E-mail: ningen@konan-wu.ac.jp
- 取材申込み・プレスリリースのお問合せ ■
広報課 | TEL:078-413-3180 (平日 9時～17時) E-mail: koho@konan-wu.ac.jp
- 【キャンパス所在地】 〒658-0001 兵庫県神戸市東灘区森北町 6-2-23